

令和4年度事務事業評価調書

総務部行政経営課

令和4年度事務事業評価結果一覧

<評価の分類>

- A : 目標達成率 100%以上
- B : 目標達成率 70%以上100%未満
- C : 目標達成率 50%以上70%未満
- D : 目標達成率 50%未満

総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
基本目標 ■1 安心できる暮らしを守るまち			
政策分野 ■1 危機管理			
施策 ■1 地震対策の強化			
	自主防災組織育成事業	B	防災危機管理課
施策 ■2 豪雨等対策の強化			
	富士早川改修事業 ほか	B	河川課
施策 ■3 危機管理体制の強化			
	避難行動要支援者支援事業	B	福祉総務課
政策分野 ■2 消防・救急・救助			
施策 ■1 消防体制の強化及び施設等の充実			
	地震対策消防水利整備事業	A	警防課
施策 ■2 火災予防の促進			
	火災予防査察事業	B	予防課
	消防訓練指導事業	A	予防課
施策 ■3 救急・救助活動の充実・強化			
	救急体制強化事業	A	警防課
	救急普及啓発事業	A	警防課
政策分野 ■3 市民安全			
施策 ■1 防犯まちづくりの強化			
	防犯まちづくり事業	A	市民安全課
施策 ■2 交通安全対策の推進			
	交通安全運動推進事業	B	市民安全課
	交通安全教育推進事業	A	市民安全課
	交通安全団体支援事業	B	市民安全課
施策 ■3 安全・安心な消費生活の確保			
	消費者行政推進事業	A	市民安全課
政策分野 ■4 市民活躍			
施策 ■1 地区まちづくり活動の推進			
	コミュニティづくり推進事業	A	まちづくり課
	まちづくりセンター運営管理事業	B	まちづくり課
施策 ■2 男女共同参画の推進			
	男女共同参画推進事業	A	市民活躍・男女共同参画課
	男女共同参画普及啓発事業	A	市民活躍・男女共同参画課
施策 ■3 多文化共生の推進			
	地域国際化事業	B	市民活躍・男女共同参画課

総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
基本目標 ■2 次代を担うひとを育むまち			
政策分野 ■1 子育て			
施策 ■1 切れ目のない子育て支援の充実			
	妊産婦支援事業	B	こども家庭課
施策 ■2 子育てしやすい環境の整備			
	幼稚園・保育園等入園事務事業	B	保育幼稚園課
	放課後児童クラブ運営管理事業	A	こども未来課
施策 ■3 子どもと家族の健康の保持・増進			
	乳幼児保健事業	B	地域保健課
政策分野 ■2 子ども・若者			
施策 ■1 子どもの健やかな成長への支援			
	子ども家庭総合支援拠点事業	A	こども家庭課
	子どもの権利推進事業	A	こども未来課
施策 ■2 若者の希望をかなえる支援			
	結婚支援事業	A	福祉総務課
	子育て環境整備事業	A	こども未来課
施策 ■3 青少年健全育成の推進			
	青少年相談事業	A	社会教育課
	青少年体験交流事業	B	社会教育課
政策分野 ■3 学校教育			
施策 ■1 自立し生きる力をもつ児童生徒の育成			
	特別支援教育充実事業	B	学校教育課
	生き方支援事業	A	学校教育課
施策 ■2 教育の質の向上及び環境整備			
	教育構想策定事業	A	学校教育課
	小中学校大規模維持改修事業	A	教育総務課
施策 ■3 魅力ある市立高校づくりの推進			
	高等学校教育推進事業	B	富士市立高等学校
政策分野 ■4 社会教育			
施策 ■1 多様な学びの場の充実			
	まちづくりセンター講座事業	A	社会教育課
	市民大学事業	B	社会教育課
	図書館資料貸出事業	B	中央図書館
	図書館資料収集・管理事業	A	中央図書館
施策 ■2 文化財保存・活用の推進			
	文化財啓発事業	A	文化財課
	博物館展示・教育普及事業	B	文化財課
政策分野 ■5 市民スポーツ・市民文化			
施策 ■1 生涯スポーツの推進			
	スポーツ指導者養成事業	D	文化スポーツ課
	スポーツイベント開催事業	B	文化スポーツ課

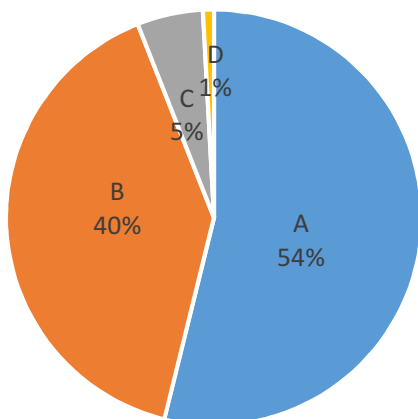
総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
	施策 ■2 文化芸術活動の振興		
	芸術文化助成事業	C	文化スポーツ課
	芸術文化普及事業	B	文化スポーツ課
	施策 ■3 スポーツ・文化環境の充実		
	スポーツ施設整備事業	B	文化スポーツ課
	文化会館運営管理事業	C	文化スポーツ課
基本目標 ■3 支え合い健やかに過ごせるまち			
政策分野 ■1 保健			
施策 ■1 健康づくりの推進			
	健康相談・教育・訪問等事業	A	地域保健課
	健康ふじ21計画推進事業	A	健康政策課
施策 ■2 疾病予防の推進			
	がん検診推進事業	B	健康政策課
政策分野 ■2 医療			
施策 ■1 地域完結型医療の推進			
	中央病院経営健全化推進事業 ほか	B	病院経営課
	地域医療推進事業	A	保健医療課
施策 ■2 医療人材の育成・確保			
	看護師等確保事業	A	保健医療課
	看護教育事業	A	看護専門学校
政策分野 ■3 包括的支援			
施策 ■1 高齢者支援の推進			
	介護予防・日常生活支援総合事業	A	高齢者支援課
施策 ■2 障害者福祉の推進			
	障害者地域生活支援事業	A	障害福祉課
	障害者就労等訓練事業	A	障害福祉課
施策 ■3 生活困窮者等に対する支援の充実			
	生活困窮者自立支援事業	A	生活支援課
政策分野 ■4 地域福祉			
施策 ■1 地域で支え合い助け合う体制の強化			
	民生委員・児童委員支援事業	B	福祉総務課
施策 ■2 地域交流の推進			
	社会福祉協議会支援事業	A	福祉総務課
施策 ■3 ユニバーサル就労の推進			
	ユニバーサル就労推進事業	B	生活支援課
基本目標 ■4 豊かな環境を保ち継承するまち			
政策分野 ■1 地球環境			
施策 ■1 気候変動対策の推進			
	新エネルギー・省エネルギー普及事業	C	環境総務課
	地球温暖化対策実行計画推進事業	A	環境総務課

総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
	施策 ■2 環境教育・環境活動の推進		
	地球環境問題啓発事業	A	環境総務課
	政策分野 ■2 自然・生活環境		
	施策 ■1 自然環境の保全・再生		
	富士愛鷹山麓自然環境保全事業	A	環境保全課
	施策 ■2 良好な生活環境の確保		
	大気汚染・悪臭対策事業	A	環境保全課
	水質汚濁・土壌汚染対策事業	B	環境保全課
	政策分野 ■3 循環型社会		
	施策 ■1 廃棄物の3Rの推進		
	ごみ減量化推進事業	B	廃棄物対策課
	品目別リサイクル推進事業	B	廃棄物対策課
	施策 ■2 廃棄物適正処理の推進		
	事業者廃棄物適正処理推進事業	A	廃棄物対策課
	不法投棄対策事業	B	廃棄物対策課
	政策分野 ■4 水利用		
	施策 ■1 安全で安心できる水道水の持続的な供給		
	配水設備等改良事業	A	水道工務課
	施策 ■2 生活排水対策の推進		
下水道管路整備事業	A	下水道建設課	
浄化槽普及促進事業	A	生活排水対策課	
基本目標 ■5 活力を創り高めるまち			
政策分野 ■1 ものづくり産業			
施策 ■1 新産業・成長産業への参入支援			
CNF実用化推進事業	A	産業政策課	
新産業等創出支援事業	A	産業政策課	
施策 ■2 既存産業の活性化支援			
支援体制整備事業	A	産業支援課	
地場産業振興事業	B	産業政策課	
施策 ■3 企業立地の促進			
富士山フロント工業団地第2期整備事業	B	産業政策課	
企業立地推進事業	B	産業政策課	
政策分野 ■2 商業・流通・サービス産業			
施策 ■1 まちなかのにぎわい創出支援			
中心市街地活性化支援事業	A	商業労政課	
施策 ■2 商業振興によるまちの活性化			
地域特産品推進事業	A	商業労政課	
商業振興助成事業	A	商業労政課	
施策 ■3 港湾の利活用推進			
港湾振興事業	A	産業政策課	
港湾整備促進事業	B	産業政策課	

総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
政策分野 ■3 農林水産業			
施策 ■1 地場製品の生産支援と付加価値の向上			
	茶業振興事業	A	農政課
施策 ■2 生産基盤の保全・拡充			
	荒廃農地対策事業	A	農政課
	林業振興事業	A	林政課
施策 ■3 担い手の確保・育成			
	農地集積事業	A	農政課
	林業振興事業	B	林政課
政策分野 ■4 中小企業等振興			
施策 ■1 経営基盤の強化及び起業・創業支援			
	地域産業支援センター事業	A	産業支援課
	経営基盤強化支援事業	A	産業支援課
施策 ■2 雇用及び就労への支援			
	雇用対策事業	B	商業労政課
	高齢者就労支援助成事業	B	商業労政課
施策 ■3			
	労働啓発事業	C	商業労政課
	勤労者福利厚生助成事業	B	商業労政課
基本目標 ■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち			
政策分野 ■1 観光			
施策 ■1 富士山活用の推進			
	富士山活用推進事業	B	交流観光課
	富士山百景推進事業	A	交流観光課
施策 ■2			
	観光基本計画推進事業	A	交流観光課
	富士山観光交流ビューロー支援事業	A	交流観光課
	観光ボランティア推進事業	B	交流観光課
施策 ■3 観光インフラの整備			
	観光施設整備・点検事業	B	交流観光課
	富士川楽座施設運営管理事業	A	交流観光課
政策分野 ■2 シティプロモーション			
施策 ■1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成			
	シティプロモーション推進事業	B	シティプロモーション課
	ブランドメッセージ推進事業	B	シティプロモーション課
施策 ■2 移住定住の促進			
	移住定住推進事業	B	シティプロモーション課
政策分野 ■3 交流			
施策 ■1 スポーツ交流の推進			
	スポーツ交流推進事業	C	交流観光課
施策 ■2 文化芸術を通じた交流の創出			
施策 ■3 国際交流の促進			

総合計画 体系	主要事務事業名	評価	担当所属
基本目標 ■7 快適な暮らしを続けられるまち			
政策分野 ■1 市街地形成			
施策 ■1 土地利用の適正化			
	都市計画マスタープラン推進事業	B	都市計画課
	砂利採取・土採取等規制事業	A	建築土地対策課
施策 ■2 魅力あふれるまちなかの形成			
	市街地再開発事業促進事業	B	市街地整備課
	まちなか拠点形成事業	A	市街地整備課
施策 ■3 都市のスポンジ化の抑制			
政策分野 ■2 交通・道路			
施策 ■1 公共交通の充実			
	自主運行バス等運行事業	A	都市計画課
	公共交通支援事業	A	都市計画課
施策 ■2 快適な道路ネットワークの構築			
	本市場大淵線整備事業 ほか	A	道路整備課
施策 ■3 道路メンテナンスの推進			
	橋梁長寿命化・耐震補強事業	B	道路整備課
	交通安全施設維持修繕事業	C	道路維持課
政策分野 ■3 景観・公園・住宅			
施策 ■1 美しい景観の保全・創出			
	景観形成事業	B	建築土地対策課
施策 ■2 花と緑の環境の創出			
	富士川左岸緑地整備事業 ほか	B	みどりの課
施策 ■3 安心して快適な住宅の確保			
	市営住宅運営管理事業	A	住宅政策課

令和4年度評価別集計



A	63事業	(54%)
B	47事業	(40%)
C	6事業	(5%)
D	1事業	(1%)

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■1 危機管理
	施策	■1 地震対策の強化

【主要事務事業】

事務事業名①	自主防災組織育成事業				担当課	防災危機管理課	
評価指標(1)	自主防災組織運営補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	362.0	365.0					
実績値	360.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	概ね目標値に近い交付件数となった。令和5年度は、新型コロナウイルスの影響が少なくなり、自粛していた避難所運営訓練などが再開され、自主防災活動が活発に行われるようになることで、交付件数の増加を見込んでいる。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■1 危機管理
	施策	■2 豪雨等対策の強化

【主要事務事業】

事務事業名①	富士早川改修事業 ほか				担当課	河川課	
評価指標(1)	河川の整備延長					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	65.9	66.3					
実績値	64.8						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	目標値に向け護岸整備を進めているが、予定していた整備延長には届かなかった。令和5年度は引き続き主要河川の整備を行い、断面不足の解消を図る。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■1 危機管理
	施策	■3 危機管理体制の強化

【主要事務事業】

事務事業名①	避難行動要支援者支援事業				担当課	福祉総務課	
評価指標(1)	災害・緊急支援情報キットの利用者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	6,100.0	6,300.0					
実績値	5,891.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	災害支援キットの普及・啓発のため、各地区の町内会連合会への説明、回覧板やSNSを通じた制度のPR、民生委員児童委員からパンフレットの配付等を行ったが、目標値には達しなかった。令和5年度も引き続き制度の周知を図っていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■2 消防・救急・救助
	施策	■1 消防体制の強化及び施設等の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	地震対策消防水利整備事業				担当課	警防課	
評価指標(1)	避難場所等への耐震性防火水槽の整備率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	85.0	87.0					
実績値	86.5						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	天間まちづくりセンター敷地内に耐震性貯水槽を1基築造した。次年度以降、避難所等への整備及び新富士駅南地区土地区画整備事業に併せた整備を計画している。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■2 消防・救急・救助
	施策	■2 火災予防の促進

【主要事務事業】

事務事業名①	火災予防査察事業				担当課	予防課	
評価指標(1)	改善結果(計画)報告書受理率 ※指摘なしも含む					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	90.0	90.0					
実績値	85.6						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	立入検査を実施した防火対象物に対し、報告書の提出がない事業所には追跡調査を実施したことにより目標値に近い数字となった。来年度以降は更に追跡調査を長期に実施し、目標値を目指す。				

事務事業名②	消防訓練指導事業				担当課	予防課	
評価指標(1)	消防訓練等の指導実施率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	依頼があった訓練指導には全て対応ができた。来年度も同様に実施し、更には事業所に対する訓練を促進し、目標値以上の結果を目指す。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■2 消防・救急・救助
	施策	■3 救急・救助活動の充実・強化

【主要事務事業】

事務事業名①	救急体制強化事業				担当課	警防課	
評価指標(1)	各種協議会出席者数(出席率)					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	富士地域メディカルコントロール協議会を主体とし、同協議会作業部会等のすべての協議会に出席し、消防機関と医療機関との連携を強化し、メディカルコントロール体制を構築することができた。令和5年度以降についても、同様の活動を実施していく。				

事務事業名②	救急普及啓発事業				担当課	警防課	
評価指標(1)	年間普通救命講習受講者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	300.0	2,000.0					
実績値	1,009.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度から普通救命講習を中断することがあり、受講者数が減少していた。しかし、令和4年度は、市民から普通救命講習の開催について多数の要望があったことから、中断を最小限とした。また、応急手当普及員による講習も多く実施したため、計画値を大幅に上回る結果となった。 令和5年度以降は、コロナ禍前の受講者数に戻る事が予測されるため、市民の需要に応えられるよう講習を実施し、受講者数の増加に努めていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■3 市民安全
	施策	■1 防犯まちづくりの強化

【主要事務事業】

事務事業名①	防犯まちづくり事業				担当課	市民安全課	
評価指標(1)	悪質電話対策機器補助金申請件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	200.0	230.0					
実績値	263.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	悪質商法や特殊詐欺に対する社会的な警戒意識の高まりに伴い、悪質電話対策機器の需要も高まっていることから、申請件数は大幅に増加した。 また、申請方法を購入前の事前申請から購入後の事後申請へと変更(令和5年6月～)したことで、申請者の負担軽減を図った。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■3 市民安全
	施策	■2 交通安全対策の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	交通安全運動推進事業				担当課	市民安全課	
評価指標(1)	交通安全運動期間の交通事故発生件数(年次)					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	128.0	128.0					
実績値	162.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	目標値に対して約27%超過する結果となった。第11次富士市交通安全計画の目標である、令和7年末までに交通事故発生件数年間1,000件以下の達成に向け、様々な取組を実施していく。				

事務事業名②	交通安全教育推進事業				担当課	市民安全課	
評価指標(1)	高齢運転者の交通事故発生件数(年次)					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	346.0	346.0					
実績値	258.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	高齢者の人口が増加を続けている中、目標値以下の件数となった。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことによる人流の増加によって、今後事故の増加が予想されるが、免許返納支援を始めとした施策の推進によって、交通事故発生の抑制に取り組んでいく。				

事務事業名③	交通安全団体支援事業				担当課	市民安全課	
評価指標(1)	児童・生徒の交通事故発生件数(年次)					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	135.0	130.0					
実績値	140.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	目標値をやや上回る結果となった。小学生などに対しては登下校時の見守り活動を実施し、また、高校生の自転車事故が多いことから、高校生に対しては自転車利用時の交通ルールの遵守やマナーの向上など、交通安全教育に継続して取り組んでいく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■3 市民安全
	施策	■3 安全・安心な消費生活の確保

【主要事務事業】

事務事業名①	消費者行政推進事業				担当課	市民安全課	
評価指標(1)	消費者教育に関する啓発活動等への参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3,000.0	3,300.0					
実績値	3,130.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	市内中学校及び高校での家庭科連携授業を十分に行うことができたこと、コロナ禍での各種制限が緩和され、啓発講座の開催回数が増加したこと等により、目標値の達成に繋がった。 令和5年度は新たに企業や地区において啓発講座を実施していく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■4 市民活躍
	施策	■1 地区まちづくり活動の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	コミュニティづくり推進事業				担当課	まちづくり課	
評価指標(1)	まちづくり推進事業補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	28.0	36.0					
実績値	34.0						
評価指標(2)	まちづくり協議会活性化補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	26.0	26.0					
実績値	26.0						
評価	A	コメント	コロナ禍が続く中で各地区で工夫して行事を行ったことにより、目標を上回る件数となった。令和5年度も各地区の行事が開催できるよう、まちづくり協議会の事務局であるまちづくりセンターにより支援を行っていく。				

事務事業名②	まちづくりセンター運営管理事業				担当課	まちづくり課	
評価指標(1)	まちづくりセンター利用者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	465,000.0	465,000.0					
実績値	431,154.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	目標値には達しなかったものの、新型コロナウイルス感染症対策の緩和によるまちづくりセンター講座や自主グループ活動の再開等によって、利用者数は回復傾向にある。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■4 市民活躍
	施策	■2 男女共同参画の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	男女共同参画推進事業				担当課	市民活躍・男女共同参画課	
評価指標(1)	セミナー参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3,000.0	3,000.0					
実績値	3,213.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	男女共同参画理解促進のためのプラン推進啓発事業やキャリア教育授業などの事業を実施し、目標を上回る参加者を得た。令和5年度も社会の状況に合わせた効果的な内容で事業を実施し、市民の男女共同参画の理解促進につなげたい。				

事務事業名②	男女共同参画普及啓発事業				担当課	市民活躍・男女共同参画課	
評価指標(1)	ワーク・ライフ・バランスに関するセミナー満足度					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	90.0	90.0					
実績値	93.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	人口減少、若者の都市圏流出等の社会状況を捉え、女性活躍や働き方改革、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした内容のセミナーを実施し、高い満足度を得た。引き続き、企業に役立つ確かな内容でセミナーの開催に努めたい。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■1 安心できる暮らしを守るまち
	政策分野	■4 市民活躍
	施策	■3 多文化共生の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	地域国際化事業				担当課	市民活躍・男女共同参画課	
評価指標(1)	国際交流ラウンジ主催事業への参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	150.0	150.0					
実績値	134.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	中止となっていた事業の再開、新規事業の実施等により、概ね目標値に近い参加者数となった。目標値の達成に向け、さらに工夫して事業を実施するとともに広報活動を充実させることで、国際交流ラウンジの周知及び参加者数の増加を図っていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■1 子育て
	施策	■1 切れ目のない子育て支援の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	妊産婦支援事業				担当課	こども家庭課	
評価指標(1)	助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができた人数(4か月児健康診査アンケート項目)					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	1,400.0	1,400.0					
実績値	1,345.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度の産後ケア事業の利用者数(延べ940人)、産前・産後サポート事業の参加者数(年48回、延べ956人)は前年度比で増加した。安全・安心な妊娠・出産・子育てができるように、不安や悩みを抱える妊産婦に対し、関係機関と連携して子育て支援を継続していく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■1 子育て
	施策	■2 子育てしやすい環境の整備

【主要事務事業】

事務事業名①	幼稚園・保育園等入園事務事業				担当課	保育幼稚園課	
評価指標(1)	希望する保育園に入園できた割合(翌年4月入園)					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	95.0	95.0					
実績値	87.1						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	就学前児童が減少する一方、低年齢児を中心に保育需要が増加していることに加え、子育て世帯の流入が多い地域に申込みが集中したため、目標値を下回った。 より多くの乳幼児が利用できるよう、各園での受け入れ枠の拡大に努める。				

事務事業名②	放課後児童クラブ運営管理事業				担当課	こども未来課	
評価指標(1)	児童クラブに入所できた割合					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	児童クラブに入所できた割合は100%であった。登録児童数の推移等を注視し、引き続き待機児童が発生しないよう必要な取組を進める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■1 子育て
	施策	■3 子どもと家族の健康の保持・増進

【主要事務事業】

事務事業名①	乳幼児保健事業				担当課	地域保健課	
評価指標(1)	3歳児健康診査受診率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	99.0	99.0					
実績値	98.6						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	適切な時期に受診案内を行い、また、未受診者に対する再通知や家庭訪問等の受診勧奨を実施したことにより、例年並みの受診率を達成できた。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■2 子ども・若者
	施策	■1 子どもの健やかな成長への支援

【主要事務事業】

事務事業名①	子ども家庭総合支援拠点事業				担当課	こども家庭課	
評価指標(1)	児童虐待防止に関する啓発活動及び研修等の開催回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2.0	2.0					
実績値	2.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	研修会を2回開催し、1回目は95名、2回目は102名が参加した。子どもへの虐待を始め、ヤングケアラーや子どもの権利に関することなどの周知を図り、困り感や変化に気づくことで必要な機関に相談が繋がるよう、引き続き研修会を実施する。				

事務事業名②	子どもの権利推進事業				担当課	こども未来課	
評価指標(1)	子どもの権利に関する普及講座等の実施件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	8.0	10.0					
実績値	10.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	小中学校教員、放課後児童クラブ支援員などを対象とした勉強会を実施した。令和5年度も引き続き実施し、子どもの権利の普及啓発を図る。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■2 子ども・若者
	施策	■2 若者の希望をかなえる支援

【主要事務事業】

事務事業名①	結婚支援事業				担当課	福祉総務課	
評価指標(1)	結婚新生活支援補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	60.0	100.0					
実績値	112.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	<p>令和4年度から、前年度の補助金交付額が補助上限額に達しなかった申請者に対し、その差額を上限として、翌年度に継続して補助することとしたため、目標値を大きく上回った。</p> <p>令和5年度は、対象となる年齢要件や所得要件等を緩和し制度の拡充を図ったため、婚姻数に占める交付対象者の割合が増加することが期待される。</p>				

事務事業名②	子育て環境整備事業				担当課	こども未来課	
評価指標(1)	みらいてらす来館者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	1,200.0	6,000.0					
実績値	5,085.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	<p>令和4年度は、施設開所後の初年度であったことから、まずは施設の認知度向上及び賑わい創出を図るため、親子向けのイベントやマルシェを多数開催したほか、専用ウェブサイト構築、SNSによる頻繁な情報発信などを実施し、それが成果として指標の目標達成に繋がった。</p> <p>令和5年度は、引き続きイベント等を実施するほか、子どもを託児している間に親が集中して仕事等ができる「見守り託児DAY」の開催回数を増やすなど、子育て世代が多様な働き方を実践しやすい環境を提供する。</p>				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■2 子ども・若者
	施策	■3 青少年健全育成の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	青少年相談事業				担当課	社会教育課	
評価指標(1)	ステップスクール・ふじを利用した中学3年生のうち、自分なりの進路が見いだせた割合					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	センターへの相談件数は年々増加している。相談に来ることができない児童生徒の掘り起こしが課題である。				

事務事業名②	青少年体験交流事業				担当課	社会教育課	
評価指標(1)	青少年体験交流事業の定員充足率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	90.6						
評価指標(2)	青少年体験交流事業の満足度					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	93.4						
評価	B	コメント	定員充足率、満足度ともに目標値に近い実績となった。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけの変更もあり、令和5年度以降も実施予定である。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■3 学校教育
	施策	■1 自立し生きる力をもつ児童生徒の育成

【主要事務事業】

事務事業名①	特別支援教育充実事業				担当課	学校教育課	
評価指標(1)	特別支援サポート員等の研修満足度(5段階評価の平均値)					単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.9	3.9					
実績値	3.5						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	業務提携している静岡大学から特別支援教育の最新かつ高い見地からの講演を受けることで、サポート員等の個々のレベルアップを図ったが、満足度は目標値をやや下回った。				

事務事業名②	生き方支援事業				担当課	学校教育課	
評価指標(1)	安心して子どもを任せられる学校であると回答した保護者の割合(小学校)					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	80.0	95.0					
実績値	96.4						
評価指標(2)	安心して子どもを任せられる学校であると回答した保護者の割合(中学校)					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	80.0	95.0					
実績値	93.1						
評価	A	コメント	業務提携している静岡大学の教授等を、校内研修や教科等の主任者会、教頭会等に講師として招聘し、指導を受けたことにより、教職員の資質向上につなげた結果、目標値を上回る結果となった。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■3 学校教育
	施策	■2 教育の質の向上及び環境整備

【主要事務事業】

事務事業名①	教育構想策定事業				担当課	学校教育課	
評価指標(1)	学校運営協議会の開催数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	120.0					
実績値	106.0	.					
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	学校運営協議委員が、意見や助言を学校運営に反映させようとする向上心により、目標値を上回る開催数となった。				

事務事業名②	小中学校大規模維持改修事業				担当課	教育総務課	
評価指標(1)	小中学校の長寿命化改修件数(外壁、屋上、屋体リニューアル)					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	13.0	12.0					
実績値	13.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	計画どおりに外壁、屋上、屋内運動場リニューアルの改修を実施できた。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■3 学校教育
	施策	■3 魅力ある市立高校づくりの推進

【主要事務事業】

事務事業名①	高等学校教育推進事業				担当課	富士市立高等学校	
評価指標(1)	自分の将来に対するはっきりとした夢や希望を持っていると回答した割合(3学年全体平均)					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	70.0	72.0					
実績値	69.2						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	3学年の全体平均では目標値には僅かに届いていないものの、3年生では84.2%の生徒が肯定的な回答しており、3年間で系統立てて行う本校のキャリア教育の成果が表れているといえる。 令和5年度以降も各学年に応じたキャリア教育を実践し、生徒の夢の実現に向けたサポートをしていく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■4 社会教育
	施策	■1 多様な学びの場の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	まちづくりセンター講座事業	担当課	社会教育課			
評価指標(1)	講座を受けたことによって、学ぶ意欲が高まった参加者の割合				単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	90.0	95.0				
実績値	94.1					
評価指標(2)	講座を受けたことによって、富士市・地域の魅力や課題を知ることができた参加者の割合				単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	90.0	95.0				
実績値	91.8					
評価	A	コメント	地域をテーマにした講座等を実施するとともに、講座において、市民や民間等の多様な主体と連携する取組を進め、受講生の学ぶ意欲がより高まった。今後も地域や学校等と連携をし、市民への学びの機会の提供や地域の担い手づくりを促進するため、まちづくりセンター講座を実施していく。			

事務事業名②	市民大学事業	担当課	社会教育課			
評価指標(1)	市民大学を受けたことによって、学ぶ意欲が高まった参加者の割合				単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	90.0	90.0				
実績値	83.4					
評価指標(2)	—				単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	B	コメント	市民や大学等の多様な主体と連携する取組を進め、受講生の学ぶ意欲は高い水準を得ているものの目標値には届かなかった。今後は、より一層地域や学校等と連携をしながら、市民への学びの機会の提供や地域の担い手づくりを促進するため、富士市民大学を実施していく。			

事務事業名③	図書館資料貸出事業	担当課	中央図書館			
評価指標(1)	人口千人当たりの図書館資料貸出点数				単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	7,400.0	7,400.0				
実績値	7,158.0					
評価指標(2)	—				単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	B	コメント	生活様式の多様化等の影響により貸出点数が減少している。今後は利用しやすい環境づくりやICTを利用した新しいサービスを促進し、市民の読書活動の推進に努める。			

事務事業名④	図書館資料収集・管理事業				担当課	中央図書館	
評価指標(1)	図書館資料収集点数					単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	42,000.0	35,000.0					
実績値	47,552.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	電子書籍貸出サービスを導入し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して多数のコンテンツを購入したことにより目標を上回った。令和5年度は図書資料も併せ市民のニーズに応える選書に努め収集を進める。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■4 社会教育
	施策	■2 文化財保存・活用の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	文化財啓発事業				担当課	文化財課	
評価指標(1)	シンポジウム・講座等参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	310.0	490.0					
実績値	388.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	文化財講演会は目標の参加者数を下回ったものの、市民歴史講座や市政いきいき講座では目標を上回る参加者数となった。引き続き、講座等実施前の広報を漏れなく行い、文化財に関する啓発を行っていきたい。				

事務事業名②	博物館展示・教育普及事業				担当課	文化財課	
評価指標(1)	博物館来場者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	60,000.0	60,000.0					
実績値	57,013.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	特別展示室では5つの展示会、展示室2では5つの特集展示のほか、26回の講座・体験学習などを計画どおり実施したが、博物館来場者数は目標値にわずかに届かなかった。引き続き、これらの事業を滞りなく実施するとともに、小中学校との連携強化に取り組む。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■5 市民スポーツ・市民文化
	施策	■1 生涯スポーツの推進

【主要事務事業】

事務事業名①	スポーツ指導者養成事業				担当課	文化スポーツ課	
評価指標(1)	スポーツ指導者講習会参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	360.0	360.0					
実績値	60.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	D	コメント	新型コロナウイルスの影響により、スポーツ医学講演会が中止となり、アルティメット教室とニュースポーツ講習会のための開催となったため、目標値を大きく下回った。				

事務事業名②	スポーツイベント開催事業				担当課	文化スポーツ課	
評価指標(1)	市主催のスポーツ教室参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2,640.0	2,640.0					
実績値	2,621.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	エンジョイスポーツデーが予定通り実施でき、ほぼ目標通りの実績値となった。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■5 市民スポーツ・市民文化
	施策	■2 文化芸術活動の振興

【主要事務事業】

事務事業名①		芸術文化助成事業	担当課	文化スポーツ課		
評価指標(1)		助成団体の補助金交付件数			単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	30.0	30.0				
実績値	20.0					
評価指標(2)		—			単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	C	コメント	令和3年度と比較し2件増加したが、目標を達成することができなかった。今後は、アフターコロナで団体の活動が活発になることが予想されるため、助成制度の周知に努める。			

事務事業名②		芸術文化普及事業	担当課	文化スポーツ課		
評価指標(1)		市展・市民文芸出品点数			単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	550.0	550.0				
実績値	439.0					
評価指標(2)		—			単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	B	コメント	出品の周知に努めたが、目標値には届かなかった。今後は市展の出品申込みを電子申請でも行えるようにするなど、出品しやすい環境の整備に努める。			

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■2 次代を担うひとを育むまち
	政策分野	■5 市民スポーツ・市民文化
	施策	■3 スポーツ・文化環境の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	スポーツ施設整備事業				担当課	文化スポーツ課	
評価指標(1)	公共スポーツ施設利用者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	800,000.0	1,000,000.0					
実績値	707,894.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきた中で利用者数が戻ってきているが、目標値には届かなかった。				

事務事業名②	文化会館運営管理事業				担当課	文化スポーツ課	
評価指標(1)	ロゼシアター来館者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	450,000.0	450,000.0					
実績値	262,429.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	C	コメント	令和3年度と比較し約120%の増加となったが、新型コロナウイルスの影響が続いているため、目標を達成することができなかった。今後も来館者の安全を最優先に考え、施設利用を推進し、来館者の増加に努める。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■1 保健
	施策	■1 健康づくりの推進

【主要事務事業】

事務事業名①	健康相談・教育・訪問等事業				担当課	地域保健課	
評価指標(1)	「20時までに食べよう夜ごはん」運動の啓発回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.0	30.0					
実績値	3.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	「20時までに食べよう夜ごはん運動」について、食育事業で3回周知した。令和5年度は、健康政策課と共同で作成したリーフレット及びポスターを3師会やまちづくりセンターなどに掲示・配架をするほか、講座や職域において周知活動を行っていく。				

事務事業名②	健康ふじ21計画推進事業				担当課	健康政策課	
評価指標(1)	ふじ健康ポイント事業登録者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	6,000.0	7,500.0					
実績値	7,036.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	コロナ禍においても手軽に取り組むことができる健康づくりのツールとして市民の評価を得ることができたと考える。今後も民間企業などと協力しながら、登録者数を着実に伸ばし、歩くことによる市民の健康づくりを促進していく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■1 保健
	施策	■2 疾病予防の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	がん検診推進事業				担当課	健康政策課	
評価指標(1)	各種健(検)診と同時実施による大腸がん検診受診者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	4,600.0	4,000.0					
実績値	3,658.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度から、全ての集団検診で大腸がん検診の同時実施ができる体制をとり、合計で258回の検診を実施したが、コロナ禍による検診控えが影響し、目標値を達成できなかった。令和5年度の目標値は、令和4年度から下方修正とした。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■2 医療
	施策	■1 地域完結型医療の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	中央病院経営健全化推進事業 ほか				担当課	病院経営課	
評価指標(1)	受診患者数(1日平均入院患者数)					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	445.0	445.0					
実績値	352.6						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度の1日平均患者数は352.6人で、目標値との比較では92.4人の減、また前年度との比較では9.3人の減であった。今後も地域の基幹病院として安全・安心な医療を提供に努め、患者数の増加を図っていく。				

事務事業名②	地域医療推進事業				担当課	保健医療課	
評価指標(1)	医療関係団体との協議回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	20.0	20.0					
実績値	24.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	定期的に行われる協議の場において意見交換を行ったほか、新型コロナウイルス感染症に関する協議等を随時行ったため、計画値を上回った。令和5年度も定期的な協議に加え、必要に応じて協議の場を設けることで、地域医療の推進に努める。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■2 医療
	施策	■2 医療人材の育成・確保

【主要事務事業】

事務事業名①	看護師等確保事業				担当課	保健医療課	
評価指標(1)	民間病院等看護職員修学資金貸与事業費補助金の交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.0	3.0					
実績値	4.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	民間病院等の状況を把握しながら事業を実施したところ、計画値を上回る結果となった。令和5年度も制度の周知を行いながら、民間病院等の動向に注視して事業を進める。				

事務事業名②	看護教育事業				担当課	看護専門学校	
評価指標(1)	看護資格取得者の割合					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	看護師就職率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価	A	コメント	国家試験合格率は、令和2年度卒業生から連続で100%を達成しており、今年度も100%を達成できた。また、就職に関しては、令和4年度卒業生37名中、全員が看護師として各病院に就職した。令和5年度以降も、国家試験合格率100%と看護師就職率100%を目指して、地域社会に貢献できる医療人材の育成を行っていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■3 包括的支援
	施策	■1 高齢者支援の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	介護予防・日常生活支援総合事業				担当課	高齢者支援課	
評価指標(1)	介護予防ケアマネジメント件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	14,000.0	14,000.0					
実績値	13,500.0						
評価指標(2)	介護予防教室等の参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	1,300.0	1,600.0					
実績値	1,588.0						
評価	A	コメント	令和4年度の介護予防ケアマネジメント件数は、高齢者の増加に対して減少している。また、介護予防教室等の参加者数は、新型コロナウイルスの感染状況落ち着きに伴い大幅に増加している。令和5年度も継続して介護予防に取り組んでいく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■3 包括的支援
	施策	■2 障害者福祉の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	障害者地域生活支援事業				担当課	障害福祉課	
評価指標(1)	通所等により施設で介護系サービスを受ける人数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	642.0	645.0					
実績値	741.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	生活介護、地域活動支援センターともに利用者は増加傾向である。地域での生活を継続する障害者の日中活動の場として必要なサービスであることから、引き続き提供環境の整備に努めていく。				

事務事業名②	障害者就労等訓練事業				担当課	障害福祉課	
評価指標(1)	通所等により施設で就労等に向けた訓練サービスを受ける人数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	767.0	794.0					
実績値	1,115.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	卒業後の進路としても選択される就労系サービスの利用者は年々増加しており、サービス利用の需要の高まりとともに受け入れ先となる事業所も増加傾向にある。就労系サービスは、その後、障害者が自立に向けて一般就労を目指すための訓練であることから、引き続き提供環境の整備に努めていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■3 包括的支援
	施策	■3 生活困窮者等に対する支援の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	生活困窮者自立支援事業				担当課	生活支援課	
評価指標(1)	生活困窮者自立支援制度のプラン作成件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	230.0	230.0					
実績値	316.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	自立相談支援に関する窓口の周知等に努めた結果、目標を上回ることができた。引き続き利用しやすい運営を行っていく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■4 地域福祉
	施策	■1 地域で支え合い助け合う体制の強化

【主要事務事業】

事務事業名①	民生委員・児童委員支援事業				担当課	福祉総務課	
評価指標(1)	民生委員相談件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	6,300.0	6,300.0					
実績値	6,235.0						
評価指標(2)	研修参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	620.0	700.0					
実績値	708.0						
評価	B	コメント	民生委員相談件数は目標値に達しなかったが、研修への参加者数は目標値を上回った。令和5年度も引き続き、地域住民と行政のつなぎ役である民生委員・児童委員との連携を図り、地域における見守り活動を支援していく。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■4 地域福祉
	施策	■2 地域交流の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	社会福祉協議会支援事業				担当課	福祉総務課	
評価指標(1)	ふれあい・いきいきサロンの開催回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2,500.0	2,550.0					
実績値	2,679.0						
評価指標(2)	ボランティア登録者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2,600.0	2,650.0					
実績値	2,890.0						
評価	A	コメント	ふれあい・いきいきサロンの開催回数、ボランティア登録者数について、ともに目標値を上回った。引き続き、富士市社会福祉協議会との連携を図り、地域で活動する高齢者やボランティアを支援する。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■3 支え合い健やかに過ごせるまち
	政策分野	■4 地域福祉
	施策	■3 ユニバーサル就労の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	ユニバーサル就労推進事業				担当課	生活支援課	
評価指標(1)	ユニバーサル就労支援センターにおける支援件数(延べ数)					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	400.0	400.0					
実績値	379.0						
評価指標(2)	協力企業における支援対象者の受入人数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	200.0	200.0					
実績値	209.0						
評価	B	コメント	受入人数は目標を上回ったが、支援件数は目標に届かなかった。引き続き、一人一人の働きづらさに寄り添いながら支援をしていく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■1 地球環境
	施策	■1 気候変動対策の推進

【主要事務事業】

事務事業名①		新エネルギー・省エネルギー普及事業			担当課	環境総務課	
評価指標(1)		市民ゼロカーボンチャレンジ補助金の交付件数 ※令和4年度まで市民温暖化対策事業費補助金				単位	件
年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)		218.0	465.0				
実績値		82.0					
評価指標(2)		中小企業者ゼロカーボンチャレンジ補助金の交付件数 ※令和4年度まで中小企業者等温暖化対策事業費補助金				単位	件
年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)		28.0	58.0				
実績値		14.0					
評価	C	コメント	<p>コロナ禍による市民及び中小企業者の投資意欲が抑制されたことにより、省エネに関する補助金の利用件数が伸び悩んだ。また、太陽光発電設備のPPA導入に関する補助金は、制度の認知及び補助対象事業者が限定的であったことも要因であると考えられる。令和5年度は脱炭素推進の機運醸成、及び市内における投資意欲の回復を見込み、財源として国庫交付金の採択を受けるとともに補助金事業の対象拡充と規制緩和により、交付件数の大幅増を見込んでいる。</p>				

事務事業名②		地球温暖化対策実行計画推進事業			担当課	環境総務課	
評価指標(1)		公共施設からのエネルギー起源CO2排出量				単位	t-CO2
年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)		24,301.8	21,238.9				
実績値		22,027.4					
評価指標(2)		—				単位	—
年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	<p>エネルギー使用量及び電力会社の排出係数が減少したことにより、排出量が減少した。排出係数の減少は新環境クリーンセンターにおいてごみ焼却の排熱を利用して発電した電気を公共施設で利用するという取組の実施によるものである。引き続き、排出係数が小さくなるよう努める。</p>				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■1 地球環境
	施策	■2 環境教育・環境活動の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	地球環境問題啓発事業				担当課	環境総務課	
評価指標(1)	環境学習年間市民参加率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	7.00	9.10					
実績値	7.98						
評価指標(2)	こどもエコクラブ加入率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	4.50	7.13					
実績値	6.80						
評価	A	コメント	こどもエコクラブについては岩松北小学校児童全員が加入したため、大幅な増となった。令和5年度は、ここ数年コロナ禍で積極的に行えなかった各事業の周知に努める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■2 自然・生活環境
	施策	■1 自然環境の保全・再生

【主要事務事業】

事務事業名①	富士愛鷹山麓自然環境保全事業				担当課	環境保全課	
評価指標(1)	富士山麓ブナ林創造事業の植樹面積(累計)					単位	m ²
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	200,832.0	210,832.0					
実績値	200,832.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	令和4年度は植栽イベントを実施し、100,000m ² の植栽を行ったことにより、植樹面積(累計)を目標どおりの200,832m ² に到達させることができた。今後も毎年、100,000m ² 程度の植栽を継続していきたい。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■2 自然・生活環境
	施策	■2 良好な生活環境の確保

【主要事務事業】

事務事業名①	大気汚染・悪臭対策事業				担当課	環境保全課	
評価指標(1)	大気汚染防止法による立入検査適合率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	ばい煙、水銀、揮発性有機化合物の実測立入を計8件実施し、基準値が順守されていることを確認した。令和5年度も計画的な立入検査を実施し、大気環境の保全に努めていく。				

事務事業名②	水質汚濁・土壌汚染対策事業				担当課	環境保全課	
評価指標(1)	水質汚濁防止法による立入検査適合率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	100.0	100.0					
実績値	99.4						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	水質汚濁防止法に基づき、基準値が順守されていることを確認するため、175件の立ち入り調査を実施した。1件機器故障による違反があったが、前年度4件の違反件数からは大幅に減少した。令和5年度も計画的な立入検査を実施し、水質環境の保全に努めていく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■3 循環型社会
	施策	■1 廃棄物の3Rの推進

【主要事務事業】

事務事業名①	ごみ減量化推進事業				担当課	廃棄物対策課	
評価指標(1)	直接廃棄による食品ロス発生量					単位	トン
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	1,000.0	1,300.0					
実績値	1,359.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	目標値を超過する結果となった。コロナ禍の影響が改善したことにより、家庭で消費される食品に占める生鮮食品の割合が増加したことや、コロナ禍に買い込んだ保存食品等が賞味期限切れになったことが原因と考えられる。				

事務事業名②	品目別リサイクル推進事業				担当課	廃棄物対策課	
評価指標(1)	「その他の紙」の回収量					単位	kg
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	290,000.0	253,000.0					
実績値	252,270.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	紙媒体の電子化による紙生産量の減少や民間の古紙ステーションの活用が広がったことが影響し、古紙の総回収量は減少傾向にある。古紙全体とその他の紙のみにおける回収量の減少率はほぼ同率であることから、その他の紙の分別については横ばいの状況と推測される。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■3 循環型社会
	施策	■2 廃棄物適正処理の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	事業者廃棄物適正処理推進事業				担当課	廃棄物対策課	
評価指標(1)	事業系一般廃棄物量					単位	トン
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	16,200.0	16,000.0					
実績値	14,987.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	目標値は達成しているが、これまで事業系ごみはコロナ禍の影響を大きく受け減少の傾向にあった。令和4年度はまだその前の水準に戻り始めている状況と考えられる。				

事務事業名②	不法投棄対策事業				担当課	廃棄物対策課	
評価指標(1)	不法に排出されたりサイクル家電4品目の処理件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	182.0	182.0					
実績値	201.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度の不法に排出されたりサイクル家電4品目は201件であり、前年度の261件に対して23.0%減となっている。今後も件数変動に注視しながら、不法投棄対策を継続的に取り組んで行く。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■ 4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■ 4 水利用
	施策	■ 1 安全で安心できる水道水の持続的な供給

【主要事務事業】

事務事業名①	配水設備等改良事業				担当課	水道工務課	
評価指標(1)	主要管路の耐震化率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	47.0	50.4					
実績値	50.5						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	令和3年度からの繰越工事を算入したことにより、令和4年度実績値は計画値を大きく上回る結果となった。令和5年度以降も発注工事の平準化を図るなどし、年間3.4%の進捗率で計画どおり進めていく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■4 豊かな環境を保ち継承するまち
	政策分野	■4 水利用
	施策	■2 生活排水対策の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	下水道管路整備事業				担当課	下水道建設課	
評価指標(1)	下水道の普及率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	79.1	80.0					
実績値	79.1						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	計画値に対して順調に推移している。				

事務事業名②	浄化槽普及促進事業				担当課	生活排水対策課	
評価指標(1)	合併処理浄化槽の普及率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	12.8	12.9					
実績値	14.1						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	合併浄化槽の設置や転換に国・県の補助金のほか市の上乗せ補助を行うことにより、普及率は着実に伸びている。今後、浄化槽指導員による転換促進活動や令和4年度に設立した浄化槽連絡協議会で官民連携を図ることにより、合併浄化槽への転換を促進していく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■1 ものづくり産業
	施策	■1 新産業・成長産業への参入支援

【主要事務事業】

事務事業名①	CNF実用化推進事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	CNF関連補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	5.0	5.0					
実績値	5.0						
評価指標(2)	CNFを活用し、製品化した市内事業所数					単位	事業所
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	10.0	14.0					
実績値	10.0						
評価	A	コメント	補助金に関する広報や活用支援、富士市CNFブランド認定制度等を活用し、目標通りの件数となった。引き続き、市制度等の活用を促進し、事業者の取組を後押しする。				

事務事業名②	新産業等創出支援事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	新産業創出研究セミナーの参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	80.0	90.0					
実績値	81.0						
評価指標(2)	補助金等の支援により新たな分野に参入した事業所数					単位	事業所
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	20.0	20.0					
実績値	24.0						
評価	A	コメント	新産業創出に向けたきっかけづくりとなるセミナーを開催するとともに、補正予算等を活用し、新事業創出に向けた補助制度を創設・運用し、補助金を交付することができた。引き続き、事業者の新たな分野や事業へのチャレンジを後押しする。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■1 ものづくり産業
	施策	■2 既存産業の活性化支援

【主要事務事業】

事務事業名①	支援体制整備事業				担当課	産業支援課	
評価指標(1)	中小企業等振興会議の開催数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2.0	2.0					
実績値	2.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	中小企業等振興会議を計画通り2回開催し、Beパレットふじ、テレワーク推進、キャリア教育推進等の中小企業等の振興に関する施策について委員の提言を受けた。令和5年度も同じテーマで実施していく。				

事務事業名②	地場産業振興事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	紙フェア、ものづくり力交流フェアの来場者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3,500.0	-					
実績値	3,100.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度のものづくり力交流フェアは、対象者をものづくり関連事業者や一般来場者とするこ とで、ビジネス向けの産業交流展示会として実施した。概ね計画値に近い来場者数となったが、今後 もビジネスの場や市内ものづくり企業の発信の場として周知することで、来場者の増加を見込みた い。 ※ものづくり力交流フェアは隔年開催のため、令和5年度の計画値はなし				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■1 ものづくり産業
	施策	■3 企業立地の促進

【主要事務事業】

事務事業名①	富士山フロント工業団地第2期整備事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	富士山フロント工業団地周辺地区整備面積(累計)					単位	ha
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	5.7	5.7					
実績値	5.7						
評価指標(2)	富士山フロント工業団地への進出企業数(累計)					単位	社
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	6.0	6.0					
実績値	3.0						
評価	B	コメント	富士山フロント工業団地第2期の全6区画で進出企業が決まっていたが、原材料の高騰や半導体不足により、3社から辞退があった。令和5年度は、再公募に向け更なるPRを行うとともに、申込企業から進出企業を決定する。				

事務事業名②	企業立地推進事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	企業立地に係る問い合わせ企業数					単位	社
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	30.0	30.0					
実績値	28.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	流通事業を中心に企業からの問い合わせは多いが、問い合わせの要因となる一団の用地が市内に少なかったこともあり、目標値には届かなかった。令和5年度は、フロント工業団地第2期の用地をPRするなど、企業立地の受け皿となる用地をPRし、企業立地の問い合わせ件数の増加を目指す。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■2 商業・流通・サービス産業
	施策	■1 まちなかのにぎわい創出支援

【主要事務事業】

事務事業名①	中心市街地活性化支援事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	中心市街地の空き店舗の活用件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.0	5.0					
実績値	4.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	関係各所への事業周知や委託先の富士商工会議所による事業者へのサポート等により、4件の出店があり、目標を達成することができた。令和5年度も富士商工会議所等の関係各所と連携しながら、目標を達成できるように進めていきたい。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■2 商業・流通・サービス産業
	施策	■2 商業振興によるまちの活性化

【主要事務事業】

事務事業名①	地域特産品推進事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	富士のふもとの大博覧会の出店者数					単位	店
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	50.0	70.0					
実績値	51.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	新型コロナウイルスの感染拡大により、例年に比べて出店数は減少したが、過去に出店した店舗に声掛け等を行い、目標値を達成することができた。令和5年度以降もふじさんめっせと連携しながら出店者数を増やしていきたい。				

事務事業名②	商業振興助成事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	商工フェアの出店者数					単位	店
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	70.0	70.0					
実績値	71.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	新型コロナウイルスの感染状況が少しずつ落ち着いてきたこともあり、目標値を達成することができた。令和5年度以降もイベントを広く周知し、関係各所と連携を図りながら出店者数を増やしていきたい。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■2 商業・流通・サービス産業
	施策	■3 港湾の利活用推進

【主要事務事業】

事務事業名①	港湾振興事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	船社への営業活動件数					単位	社
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.0	3.0					
実績値	3.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	田子の浦港へ入港可能な船社に対して、計画的に船社訪問を実施することができた。				

事務事業名②	港湾整備促進事業				担当課	産業政策課	
評価指標(1)	取扱貨物量					単位	トン
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3,300,000.0	3,000,000.0					
実績値	2,810,317.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	ポートセールス活動を実施したが目標値には届かなかった。今年度についても引き続きポートセールス活動を実施し、田子の浦港のPRに努める。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■3 農林水産業
	施策	■1 地場産品の生産支援と付加価値の向上

【主要事務事業】

事務事業名①	茶業振興事業				担当課	農政課	
評価指標(1)	ほうじ茶を利用した新商品数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	7.0	8.0					
実績値	20.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	多くの事業者を支援することにより、目標を上回る件数となった。 令和5年度は市外事業者にPRを行い、市外事業者の新商品販売に繋がるように努める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■3 農林水産業
	施策	■2 生産基盤の保全・拡充

【主要事務事業】

事務事業名①	荒廃農地対策事業				担当課	農政課	
評価指標(1)	荒廃農地の解消面積					単位	a
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	20.0	15.0					
実績値	56.3						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	農業者に遊休農地を紹介するなどして目標を上回る面積となった。令和5年度も引き続き農業者に働きかけ、多くの荒廃農地の解消を進める。				

事務事業名②	林業振興事業				担当課	林政課	
評価指標(1)	富士市造林事業補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3.0	3.0					
実績値	3.0						
評価指標(2)	造林・間伐等の整備面積					単位	ha
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	164.0	168.4					
実績値	156.1						
評価	B	コメント	補助金交付件数は目標を達成したが、整備面積は国・県補助金で認められた面積が目標値を下回ったため、目標値にわずかに届かなかった。令和5年度は補助金交付申請予定者に整備面積も目標値を達成するよう働きかける。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■3 農林水産業
	施策	■3 担い手の確保・育成

【主要事務事業】

事務事業名①	農地集積事業				担当課	農政課	
評価指標(1)	農地中間管理機構への農地集積面積					単位	ha
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	10.0	15.0					
実績値	44.7						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	農地所有者や農業者に戸別訪問するなどして計画値を上回る面積となった。令和5年度も引き続き戸別訪問を実施し、農地の集積とマッチングに努める。				

事務事業名②	林業振興事業				担当課	林政課	
評価指標(1)	中高生向け林業現場見学会参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	10.0	15.0					
実績値	14.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	中高生を対象とした事業を実施して、目標を上回る件数となった。令和5年度は開催時期や内容を見直し参加者の増加を図る。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■4 中小企業等振興
	施策	■1 経営基盤の強化及び起業・創業支援

【主要事務事業】

事務事業名①	地域産業支援センター事業				担当課	産業支援課	
評価指標(1)	経営に係る相談件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	720.0	840.0					
実績値	893.0						
評価指標(2)	地域産業支援センターの支援により起業・創業した数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	15.0	17.0					
実績値	19.0						
評価	A	コメント	周知活動や相談者に寄り添った支援を実施したことで、相談件数及び起業・創業件数の増加に繋がった。				

事務事業名②	経営基盤強化支援事業				担当課	産業支援課	
評価指標(1)	経営基盤強化支援事業における補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	30.0	38.0					
実績値	51.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	コロナ禍によるECサイト取引の急拡大を背景に、デジタル販路開拓支援補助金を新設したことで件数の増加に繋がった。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■4 中小企業等振興
	施策	■2 雇用及び就労への支援

【主要事務事業】

事務事業名①	雇用対策事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	面接会等参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	320.0	320.0					
実績値	257.0						
評価指標(2)	インターンシップ実施企業数					単位	社
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	85.0	93.0					
実績値	70.0						
評価	B	コメント	令和4年度は、面接会参加者及びインターンシップ実施企業数ともに、目標を下回った。目標を達成するため、引き続き広報を行っていきたい。				

事務事業名②	高齢者就労支援助成事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	シルバー人材センターの就業人員数					単位	人日
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	144,000.0	144,000.0					
実績値	135,668.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度は、シルバー人材センターの努力により、目標値の9割を超えた。令和5年度も、引き続きシルバー人材センター事業に協力し、就業人員数の増加に寄与したい。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■5 活力を創り高めるまち
	政策分野	■4 中小企業等振興
	施策	■3 労働環境の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	労働啓発事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	講座等の参加者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	50.0	50.0					
実績値	34.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	C	コメント	「プロから学ぶ節約術に関する講座」を実施し、節約術について興味がある市民は一定数いると感じたが、目標人数には達しなかった。令和5年度も、市民の興味を引くテーマに沿った講座を開催したい。				

事務事業名②	勤労者福利厚生助成事業				担当課	商業労政課	
評価指標(1)	勤労者福祉サービスセンターの会員数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	5,391.0	5,480.0					
実績値	5,351.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	令和4年度は、目標値にほぼ近い数字となった。令和5年度も、サービスセンター加入の広報に協力し、会員数を増やすことで、中小企業の福利厚生に寄与したい。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■1 観光
	施策	■1 富士山活用の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	富士山活用推進事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	富士山登山ルート3776のサポーター獲得数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	10.0	10.0					
実績値	4.0						
評価指標(2)	富士山登山ルート3776の達成者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	650.0	1,000.0					
実績値	619.0						
評価	B	コメント	サポーター獲得数は目標値に及ばなかった一方で、富士山登山ルート3776の達成者数は新型コロナウイルス感染症の影響があったにもかかわらず、令和元年度の610名を超えて過去最高を更新した。今後は、海外1国にターゲットを絞り、本ルートの周知を図っていく。				

事務事業名②	富士山百景推進事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	富士山百景コンテストの応募点数					単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2,700.0	2,900.0					
実績値	2,848.0						
評価指標(2)	富士山百景コンテストの入賞作品貸出点数					単位	点
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	30.0	150.0					
実績値	112.0						
評価	A	コメント	令和2年度からInstagramとウェブのオンラインによる応募に変更し2年目を迎え、目標値を上回る応募があった。特に若い世代からの応募が増えるよう周知に努めていく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■1 観光
	施策	■2 観光資源の活用

【主要事務事業】

事務事業名①	観光基本計画推進事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	4大まつりの来場者数及び岩本山公園等の施設の年間利用者数					単位	千人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	5,400.0	5,850.0					
実績値	5,559.0						
評価指標(2)	宿泊客数					単位	千人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	500.0	600.0					
実績値	580.0						
評価	A	コメント	新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、4大まつりである富士まつりや吉原祇園祭が開催されたことで目標値を上回った。引き続き、滞在型観光を視野に入れた観光振興に努めていく。				

事務事業名②	富士山観光交流ビューロー支援事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	観光案内所の利用客数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	15,000.0	25,000.0					
実績値	18,520.0						
評価指標(2)	誘客ツアーバス来訪者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	5,000.0	12,000.0					
実績値	11,129.0						
評価	A	コメント	観光案内所への訪問者数は前年比179%増、誘客ツアーバスの来訪者数は前年比300%増となり、回復基調にある。				

事務事業名③	観光ボランティア推進事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	ボランティアガイドの登録者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	70.0	70.0					
実績値	65.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	ボランティアガイド養成講座受講者13人のうち6名が観光ボランティアガイドの会へ入会し体制の強化が図られたが、既存の会員が高齢化等により減少した結果、全体の会員数は微減となった。養成講座の受講者数を増やし、登録者に繋げていくよう会と連携しながら取り組んでいく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■1 観光
	施策	■3 観光インフラの整備

【主要事務事業】

事務事業名①	観光施設整備・点検事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	道の駅富士の利用客数					単位	千人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	460.0	500.0					
実績値	376.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	自動販売機の利用客の集計方法の変更が数値に影響していると思われるが、コロナ禍にありながら、自動販売機以外の部門では年々利用者は増加傾向にある。富士川楽座と連携して利用者数の増加に向けた事業を展開していく。				

事務事業名②	富士川楽座施設運営管理事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	富士川楽座の利用客数					単位	千人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	3,060.0	3,350.0					
実績値	3,289.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	目標を上回る利用客数となった。特に新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いた下半期後半の来場者が多かった。利用者数の増加に向け、団体客の誘致や平日対策などに積極的に取り組んでいく。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■2 シティプロモーション
	施策	■1 まちのブランド強化及び愛着と誇りの醸成

【主要事務事業】

事務事業名①	シティプロモーション推進事業				担当課	シティプロモーション課	
評価指標(1)	SNS登録(LINE友だち)					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	110,000.0	113,000.0					
実績値	109,956.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	有益な情報を随時発信することで、概ね目標値に達する件数となった。更に情報発信の即時性や時限性に注視し、登録の増加に努める。				

事務事業名②	ブランドメッセージ推進事業				担当課	シティプロモーション課	
評価指標(1)	ふじ応援部及びふじ応援部NEXTの人数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	46.0	52.0					
実績値	47.0						
評価指標(2)	ふじ応援部ウェブサイトアクセス件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	48,000.0	48,500.0					
実績値	46,353.0						
評価	B	コメント	継続的に魅力的な情報を投稿することで、概ね目標値に達する件数となった。令和5年度は更に投稿数の増加に努める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■2 シティプロモーション
	施策	■2 移住定住の促進

【主要事務事業】

事務事業名①	移住定住推進事業				担当課	シティプロモーション課	
評価指標(1)	移住相談件数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	280.0	450.0					
実績値	412.0						
評価指標(2)	移住ポータルサイトアクセス件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	120,000.0	120,000.0					
実績値	112,778.0						
評価	B	コメント	移住ポータルサイトに相談フォームを新たに設けたほか、先輩移住者がゲスト出演する移住セミナーのオンライン開催などにより、目標を上回る移住相談件数となった。移住ポータルサイトを頻繁に更新し、ウェブ広告を活用したが、アクセス件数は目標に届かなかった。引き続き、相談体制の強化とともに移住ポータルサイトの掲載情報の充実を図る。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち
	政策分野	■3 交流
	施策	■1 スポーツ交流の推進

【主要事務事業】

事務事業名①	スポーツ交流推進事業				担当課	交流観光課	
評価指標(1)	サイクルステーションのレンタサイクル利用者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	888.0	960.0					
実績値	561.0						
評価指標(2)	市コンベンション等開催補助金申請のあったスポーツ合宿件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	15.0	17.0					
実績値	13.0						
評価	C	コメント	レンタルサイクル利用者数、スポーツ合宿件数とも目標に届かなかった。今後は、サイクルステーション及び市コンベンション等開催事業補助金の一層の周知に努める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■1 市街地形成
	施策	■1 土地利用の適正化

【主要事務事業】

事務事業名①	都市計画マスタープラン推進事業				担当課	都市計画課
評価指標(1)	都市再生特別措置法に係る届出件数				単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	80.0	80.0				
実績値	75.0					
評価指標(2)	—				単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	B	コメント	都市再生特別措置法に係る届出制度により、集約・連携型都市づくりの周知に繋がっているが、都市計画に係る説明会や講座等の開催を行い、更なる推進を図る。			

事務事業名③	砂利採取・土採取等規制事業				担当課	建築土地対策課
評価指標(1)	パトロールの回数				単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)	147.0	142.0				
実績値	180.0					
評価指標(2)	—				単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
計画値(目標値)						
実績値						
評価	A	コメント	週3回の定期パトロールのほか、市民等からの通報箇所や大雨降雨後の盛土崩落の有無などを即時確認した結果、目標を上回る実績となった。令和5年度も引き続き事業地の監視及び早期確認に取り組んでいく。			

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■1 市街地形成
	施策	■2 魅力あふれるまちなかの形成

【主要事務事業】

事務事業名①	市街地再開発事業促進事業				担当課	市街地整備課	
評価指標(1)	再開発組合等との協議回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	25.0	17.0					
実績値	24.0						
評価指標(2)	再開発事業進捗率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2.8	4.3					
実績値	2.4						
評価	B	コメント	令和5年度の事業認可に向け、準備組合との協議を重ねながら事業計画を作成するなど予定通りの進捗を図ることができた。引き続き、令和6年度に予定する工事着手が実現できるよう協議等を重ねる。				

事務事業名②	まちなか拠点形成事業				担当課	市街地整備課	
評価指標(1)	ワークショップ等の実施回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	4.0	9.0					
実績値	12.0						
評価指標(2)	道路・広場等を活用したイベント実施回数					単位	回
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2.0	3.0					
実績値	5.0						
評価	A	コメント	当初予定していた2回のエキキタテラスに加え、地元の既存イベントとの合同開催により目標以上のイベント回数を重ねることができた。令和5年度も引き続き既存イベントとの合同開催を視野に入れエキキタテラスを実施する。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■2 交通・道路
	施策	■1 公共交通の充実

【主要事務事業】

事務事業名①	自主運行バス等運行事業				担当課	都市計画課	
評価指標(1)	自主運行バス等利用者数					単位	人
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	66,115.0	75,702.0					
実績値	75,702.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	地域との協働等により、目標を上回る利用者数となった。令和5年度は、運行路線の減少が想定されるため、地域との協働等を進めて更なる利用促進に努める。				

事務事業名②	公共交通支援事業				担当課	都市計画課	
評価指標(1)	補助金交付件数					単位	件
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	16.0	15.0					
実績値	19.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した単年度のみの補助事業を実施したことにより、目標を上回る件数となった。令和5年度は、補助対象者に対する制度の周知に努める。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■2 交通・道路
	施策	■2 快適な道路ネットワークの構築

【主要事務事業】

事務事業名①	本市場大淵線整備事業 ほか				担当課	道路整備課	
評価指標(1)	都市計画道路整備延長					単位	m
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	95.0	168.0					
実績値	95.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	五味島岩本線(岩松工区)の整備を進め、目標とした延長を供用開始した。令和5年度も引き続き、地元のご理解とご協力をいただき、都市計画道路の整備促進に努める。				

事務事業評価調査

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■2 交通・道路
	施策	■3 道路メンテナンスの推進

【主要事務事業】

事務事業名①	橋梁長寿命化・耐震補強事業				担当課	道路整備課	
評価指標(1)	長寿命化修繕工事実施数					単位	橋
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	27.0	29.0					
実績値	26.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	富士市橋梁長寿命化修繕計画や富士市国土強靱化地域計画などにに基づき、国からの財政支援を活用し事業の進捗を図った。				

事務事業名②	交通安全施設維持修繕事業				担当課	道路維持課	
評価指標(1)	長寿命化修繕工事実施数					単位	橋
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	2.0	3.0					
実績値	1.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	C	コメント	富士市横断歩道橋個別施設計画に基づき、国の財政支援を活用しながら事業の進捗を図っている。未完了の1橋についても令和5年度中に修繕工事を完了する予定である。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■3 景観・公園・住宅
	施策	■1 美しい景観の保全・創出

【主要事務事業】

事務事業名②	景観形成事業				担当課	建築土地対策課	
評価指標(1)	不要な煙突の撤去率					単位	%
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	54.5	54.5					
実績値	53.2						
評価指標(2)						単位	
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	B	コメント	不要な煙突の撤去が令和4年度に1本予定されていたが、企業側からの申し出により取り止めとなった。令和5年度は別の企業が1本撤去し、不要な煙突77本のうち累計撤去本数が42本になる予定である。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■3 景観・公園・住宅
	施策	■2 花と緑の環境の創出

【主要事務事業】

事務事業名①	富士川左岸緑地整備事業 ほか				担当課	みどりの課	
評価指標(1)	都市公園整備面積					単位	m ²
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	1,500.0	3,900.0					
実績値	3,200.0						
評価指標(2)	都市公園再整備面積					単位	m ²
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	76,500.0	60,700.0					
実績値	7,400.0						
評価	B	コメント	都市公園の整備面積は、富士西公園の整備に加え、都市公園の移管があり目標を上回る結果となった。 一方、再整備面積は、計画する面積の整備を進めているが、工事の完成を令和5年度に繰り越したことから実績値として未達となった。令和5年6月の完成を見込んでいる。				

事務事業評価調書

【総合計画】

体系	基本目標	■7 快適な暮らしを続けられるまち
	政策分野	■3 景観・公園・住宅
	施策	■3 安心して快適な住宅の確保

【主要事務事業】

事務事業名①	市営住宅運営管理事業				担当課	住宅政策課	
評価指標(1)	ユニバーサルデザインに配慮した市営住宅の改修戸数					単位	戸
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)	38.0	40.0					
実績値	38.0						
評価指標(2)	—					単位	—
年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
計画値(目標値)							
実績値							
評価	A	コメント	駿河台団地昇降機設置工事の実施により、38戸の改修実績となり、目標値を達成できた。				